

【提出様式】 令和4年度 豊島区立学校 学校評価 自己評価表

豊島区立西巣鴨小学校

評価対象者数 (人)			
児童・生徒数	保護者数	教職員数	地域の方
225	186	21	11

領域	豊島区教育ビジョン 2019 基本方針等	評価番号	評価項目	年間評価																学校関係者による評価		次年度に向けた改善策			
				児童・生徒				保護者				地域				教職員				自己評価概要	学校関係者評価の意見		評語		
				4	3	2	1	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3					2	1
I	就学前から小学校・中学校への円滑な接続	I-1	学校は、関係諸機関等(保育園や幼稚園、小学校、中学校)と連携を図ろうとしている。					62	108	12	1	0	6	5	0	0	0	5	12	4	0	6年生の中学授業体験、5年生と園児の校庭遊び、1年生による学校紹介文の送付など幼稚園や中学校と交流した。	低学年、高学年でやっても、中学年の保護者だと実施しているのがわからないので、HPで紹介するなど発信してもらえるとわかる。	A	小中連携・幼保小連携などの内容については、学習面・生活面ともに引き続き充実させていき実施したことについて学校だよりやHPで発信していく。
II	確かな学力の育成	II-1	学校は、子どもの学力の定着・向上のために、分かりやすい授業を行っている。	児童・生徒を対象としたアンケート集計表をご参照ください。	68	112	6	0	0	3	8	0	0	0	4	17	0	0	肯定的評価が90%以上。映像を見たり、友達の考えを共有したりするのにタブレットを活用した。各教員のさらなるスキルアップを目指す。	タブレットの活用が進んでいることはありがたい。教員・クラスにより活用の差がある。	A	校内で、ICTに堪能な教員を中心にタブレット端末の有効な活用について研修をしたり、教員同士の情報交換を密にしたりしながら、児童の学力向上にそれらを生かしていく。			
		II-2	学校は、ICT機器やタブレット端末等の活用により、分かりやすい授業の実施や子どもの学びの意欲の向上に取り組んでいる。		80	95	11	0	0	6	5	0	0	0	6	15	0	0	肯定的評価が90%以上。道徳主任を中心に豊かな心の育成のための教育活動を実践できた。学んだことを学級活動や友達同士の交流に生かし、豊かな心をさらに育成していく。	通常の学級とだけのご学級の交流は、豊かな心の育成につながる。運動会でも一緒に取り組めたことは良かった。学年リレーでは、勝ち負けがはっきりするので、一緒に取り組むことの難しさを感じる児童もいた。	A	道徳科の時間を含めた全教育活動を通して、豊かな心の育成を育むために、協働的に課題解決していく場面をつくる。どのような場面で通常の学級と特別支援学級の児童がともに学ぶ場をもつと、思いやり、優しい心を育てていけるかをしっかり考え実施していく。			
III	豊かな心の育成	III-1	学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動をとおして、互いの良さを尊重し合う温かい学校づくりを推進している。		70	107	8	0	0	4	7	0	0	0	6	15	0	0	肯定的意見が96%に上がった。体育の研究や給食試食会の成果は大きい。栄養士による指導を年数回設けるなど食育指導の充実を図っていく。	児童と一緒に教員も一緒に外で元気に遊んでいる。コロナ禍で歯磨きができないので、できるようにする。栄養士と養護教諭の連携により食育を充実させるともっとよい。	A	昨年度までの体育の研究を受け、主体的・対話的な学びを促す授業改善を図り、インクルーシブ型授業をより充実させる。学年に合った食育の授業を栄養士と養護教諭を中心に計画を立て実施していく。			
		III-2	学校は、生命を大切に作る態度や思いやり、優しい心を育てている。		64	114	8	0	0	3	8	0	0	0	4	16	1	0	肯定的評価は85%以上である。日頃から、小さいことを見逃さず、しっかり児童の話に耳を傾け、保護者との連絡を密にしてきた。特別支援、発達障害についてさらに学んでいき指導に生かす。	特にいじめをきっかけにした、長期の不登校児童がないことを知り安心している。学校のことをあまり話さず、友達とライングループを作って話すことも多い。SNS関係で、友達をブロックするということを聞くので、スマホなどの使い方を注意させたい。	A	いじめ防止に向けてアンケート調査や心理検査の分析を行う時期を明確にし、その体制作りを行う。いじめの芽となるような些細なことも見逃さないように、日常生活での児童の様子を見ていくようにする。いじめ防止に関しては保護者の協力が必要なため、保護者会で必ず話題にあげるようにする。SNSを使う上での注意点についてしっかり指導する。			
IV	健やかな体の育成	IV-1	学校は、子どもの体力向上や健康の促進に、積極的に取り組んでいる。		81	98	6	0	0	4	7	0	0	0	15	6	0	0	肯定的評価は約90%。コロナ不安を抱える児童へのケアを進めていくと共に、保護者の意見を集め反映する機会を増やす。	他の学校の児童を知る機会がほぼないが、本校の児童は比較的落ち着いたと思う。外からではわかりづらいところもあるので情報発信をもっとしてもらいたい。	A	さまざまな行事で保護者から集めた感想や意見について、校内で検討し教育活動の改善に生かしていく。集められた感想や意見、学校で検討したことなどを発信し、学校教育の見える化を進める。			
		IV-2	学校は、充実した食育指導を通して、健康教育に取り組んでいる。		81	98	6	0	0	4	7	0	0	0	8	11	2	0	肯定的評価は95%で昨年度より6ポイント上がった。体育を通してインクルーシブ型授業に取り組んできた。	学校公開も再開しよかった。HPで学校の様子が変わるので、さらに充実させてもらいたい。行事について児童へタブレット内での連絡だけでなく保護者がわからないことがあるので保護者への連絡の工夫をしてもらいたい。	A	学校公開では、保護者だけではなく、一般の方にも授業の様子を見てもらう。学校HPでは、行事のみでなく、日常の授業風景や外遊びの様子なども定期的に更新し、情報公開に努める。			
V	一人一人を大切に教育の推進	V-1	学校は、いじめ防止等(未然防止、早期発見、早期対応)に学校全体で組織的に対応している。		42	122	17	2	0	3	8	0	0	0	7	13	1	0	肯定的評価は90%以上で、昨年度より5ポイント上がった。体育を通してインクルーシブ型授業に取り組んできた。	インクルーシブの視点は、学校の特色として、これからも大切にしていきたい。	A	体育科以外の授業でも、特別支援学級の児童の実態を考えながら、通常の学級の児童と一緒に学べる時間を作っていく。			
		V-2	学校は、子ども達の気持ちを理解するために、一人一人に寄り添いながら、指導を行っている。		54	108	22	1	0	1	10	0	0	0	7	13	1	0	ICT活用と定例会議の回数と時間を見直したことで、教員の授業準備や児童との接する時間を確保できるようになった。庶務事務システムへの入力作業がスムーズにできるようになり、出退勤や旅行申請が負担にならないようにしていく。		定例会議が見直されてきているので、授業準備や児童との関わりのための時間にあてるようにする。各担当が責任をもって、適当な時期にそれぞれの企画や提案をする。庶務事務システムの入力等が負担とならないように扱いに慣れる。				
		V-3	学校は、特別支援教育や発達障害等に関して、一人一人に適切な指導を行っている。		70	99	11	0	0	4	7	0	0	0	7	13	1	0							
VI	教師力の向上と魅力ある学校づくり	VI-1	学校は秩序があり、子ども達は落ち着いて学校生活を送っている。		61	105	15	1	0	2	9	0	0	0	8	13	0	0							
		VI-2	学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かしている。	52	118	10	1	0	2	9	0	0	0	6	13	2	0								
VII	家庭・地域との連携	VII-1	学校は、学校や子ども達の様子を、学校だよりやホームページ、学校公開等によって、分かりやすく伝えている。	71	107	7	1	0	6	5	0	0	0	5	13	3	0								
		VII-2	学校は、家庭や地域と協力しながら子どもを教育している。	59	118	7	1	0	6	5	0	0	0	5	12	4	0								
VIII	特色ある教育活動	VIII-1	学校は、楽しい体育の授業づくりへの取り組みに関する教育を推進している。	85	90	7	1	0	5	6	0	0	0	14	7	0	0								
IX	働き方改革	IX-1	学校は、校務支援システムの活用や「チーム学校」を意識した業務分担等により、組織的に業務の効率化・最適化を目指して取り組んでいる。											5	13	3	0								

※学校関係者による評価の評語は、自己評価結果について以下の視点で行う。 A 評価は妥当である B 評価はおおむね妥当+WI4+A14:AN44+A11:AN44+WI4+A14:AN44+A11:AM44

令和4年度 児童・生徒を対象としたアンケート集計表

豊島区立 西巣鴨小 学校

領域	i-check 設問番号	評価項目	年間評価 「i-check(第2回)」			
			4	3	2	1
II	豊島区質問紙調査(5)	学校の先生の授業は、分かりやすいですか。	152	50	19	4
	豊島区質問紙調査(1)	電子黒板やタブレットを使った授業は分かりやすいですか。	145	65	8	7
III	小学校3・4年生 (11) 小学校5・6年生、中学生 (15)	自分なりにがんばったことを、先生がみとめてくれて、うれしかったことがありますか。	107	84	24	9
	小学校3・4年生 (34) 小学校5・6年生、中学生 (40)	今のクラスが好きですか。	99	88	28	10
IV	豊島区質問紙調査(10)	運動やスポーツをすることは好きですか。	160	37	18	9
	豊島区質問紙調査(14)	ふだん、栄養のバランスを考えて、食事をしていますか。	87	89	33	16
V	小学校3・4年生 (43) 小学校5・6年生、中学生 (55)	あなたの気持ちを分かろうとしてくれる先生がいますか。	113	88	11	13
	小学校3・4年生 (48) 小学校5・6年生、中学生 (61)	いじめられている友だちを見て、かわいそうだなと思うことがありますか。(小学校3・4年生) いじめを見たり聞いたりして、心を痛めることがありますか。(小学校5・6年生、中学生)	113	49	48	15
VI	小学校3・4年生 (27) 小学校5・6年生、中学生 (32)	あなたのクラスでは、みんなが先生の言うことを守っていますか。	37	143	40	5
	小学校3・4年生 (31) 小学校5・6年生、中学生 (37)	先生はクラスみんなのことを、ほめたり、励ましたりしてくれますか。	133	77	9	6
VII	小学校3・4年生 (4) 小学校5・6年生、中学生 (9)	きんじょの人にあったときは、あいさつをしていますか。(小学校3・4年生) お祭りや地域のボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。(小学校5・6年生、中学生)	51	98	63	13
	豊島区質問紙調査(2)	自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。	148	58	13	6